

## 臨床研究のお知らせ

医師と保険薬局薬剤師の連携による腎機能の検査値  
情報を活用した腎排泄型薬剤の適正化に関する研究

これから、この研究の内容について説明しますので、参加して頂けるかどうか、ご本人の自由な意思で決めてください。たとえ参加されなくても不利益になることはありません。

### 1. 研究の目的・意義

お薬の中には、患者さんの腎臓の働き(腎機能)に合わせてお薬の量や服用回数を調節しないと、お薬の効果が強く出たり、副作用が出やすくなるものがあります。

患者さんの腎機能は、一般的に、血液検査の血清クレアチニンの値にて評価されています。しかしながら、保険薬局では、これらの血液検査の情報を入手できないことも多く、患者さんの情報(病気の名前、使用のお薬)などから、腎機能に問題がないかを判断している場合もあります。

今回、介護施設に新規に入居された患者さんに対し、その処方せんを受け付けた保険薬局の薬剤師が、医療機関の医師と連携のもと腎機能の血液検査情報を入手し、腎機能の状態にあわせたお薬の適正使用に関する情報提供を行うことの有用性を、過去に処方が開始された患者さんと比較することを目的としています。

### 2. 研究の方法

(1)介護施設に新規に入居し、このみ薬局(東浦店、清須店、大曾根店)の薬剤師が施設訪問を行った患者さんを対象に調査を行います。

(2)保険薬局に管理されている調剤録をもとに、性別、年齢、体重、施設入居時の腎機能の検査値情報(血清クレアチニン値)の有無、腎機能情報に基づいた医師への情報提供の有無とその内容、処方薬中の腎機能に注意が必要なお薬の有無について調査を行います。

### 3. 研究への参加とその撤回について

この研究への参加は、本人の自由意思によるものであり、同意した後でも、同意をいつでも撤回することができます。拒否・撤回をしても、不利益を被ることはありません。

### 4. 個人情報の保護について

個人情報保護法に基づき個人情報の管理を行い、本研究で得られた個人情報は、本研究目的以外には使用されることはありません。個人情報の取り扱いには十分注意し、情報の紛失や本研究の参加者個人が特定されることを防ぐため、聞き取り調査データは、愛知学院大学薬学部臨床薬剤学講座において、それぞれパスワードを設定したファイルに記録し、USBメモリに保存して、鍵のかかるキャビネットに保管します。そのため、第三者が同講座の職員やデータベースへの不正アクセスを介さずに、直接参加者を識別できる情報を閲覧することはできません。

**5. 研究結果の公表について**

この研究で得られた成果は、国際・国内学会発表や論文発表を予定しております。その際、個人を識別できる情報は一切含みません。

**6. 研究を担当する薬剤師および健康被害が発生した場合の連絡先**

この研究のことで何かの分からないことや心配なことがありましたら、いつでも、こちらに記載されている薬剤師または相談窓口にお尋ねください。

研究責任者(薬剤師):講師・渡邊法男

連絡先:052-757-6766 (愛知学院大学薬学部臨床薬剤学講座)